

2013年（第24回）非開削技術研究発表会 開催のご案内

- 日時：2013年11月27日（水） 9:35開会（9:00受付開始）
- 会場：発明会館（東京都港区虎ノ門2-9-14 03-3502-5499）
- 主催：一般社団法人 日本非開削技術協会 <http://www.jstt.jp>（電話 03-5639-9970）
- 後援：公益社団法人 日本推進技術協会
- 参加費：会員 3,000 円、官庁・学校関係 1,000 円、非会員 6,000 円（論文集費含）
- 継続教育：土木学会（CPD：6.8単位）、全国土木施工管理技士会連合会（CPDS：7エット）プログラム認定済
- 懇親会：発表会終了後：発明会館の7Fクラブにて（懇親会費：3,000円）

プログラム

進行説明 (9:35~9:40)		JSTT・日本非開削技術協会 事務局	
開会挨拶 (9:40~9:45)		JSTT・日本非開削技術協会 会長 安中 徳二	
第1セッション 非開削 管推進技術（事例・開発） (9:45~11:00)		座長：(株)日本水工設計 東京支社 下水道部長 井前 省吾	
1.1	均等係数5以下の帯水細砂層における泥濃推進の施工配慮	(株)協和エクシオ	香川 和道
1.2	厳しい施工条件（小土被り・長距離・曲線）での大中口径管推進工事	機動建設工業(株)	勘如 重樹
1.3	小口径カーブ推進の小口径化（カーブモールミニ）の開発	カーブモール協会	大石 真樹
1.4	小口径管推進施工におけるアースナビ推進工法（Sリード）の適用状況	(株)JR 総研情報システム	田村 晋治郎

第2セッション 非開削 管推進技術（理論・分析） (11:00~12:00)		座長：(株)建設技術研究所 下水道室長 今井 一彦	
2.1	2連式推進工法を用いたパイプルーフ施工に伴う地山変形挙動に関する検討	九州大学大学院	夕田 奈々
2.2	矩形推進機における地盤への影響分析と沈下量の実態	ボックス推進工法協会	松元 文彦
2.3	大深度推進工法の施工に伴う地山の挙動および対策に関する数値解析的考察	九州大学大学院	前田 泰孝

（昼食休憩 12:00~ 13:00）

第3セッション 非開削 検査・診断技術 (13:00~14:15)		座長：公益社団法人 日本下水道管路管理業協会 常務理事 篠田 康弘	
3.1	Electro Scan-電気探査を応用した新しい管路調査技術	(株)カンツール	後藤 幹雄
3.2	GPRによるコンクリート構造物・舗装モデルを用いた基礎的検討	(独法)土木研究所	青池 邦夫
3.3	衝撃弾性波による鉄筋コンクリート下水道管の劣化診断	積水化学工業(株)(株)	山崎 尊志
3.4	農業用水路軌跡計測	多摩川精機(株)	塩澤 良明

第4セッション 非開削 地下探査技術 (14:15~15:15) 座長：一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 専務理事 櫻井 克信			
4.1	市販 GPR の探査性能評価結果	大阪ガス(株)	綱崎 勝
4.2	爆発性戦争残存物 (ERW) の探査技術	フジテコム(株)	久保田 兼士
4.3	スケルカ技術を活用した3次元可視化による路面下の健全性評価に関する適用性について	ジオ・サーチ(株)	弘中 靖志

(休憩 15:15 ~ 15:30)

第5セッション 非開削 改築推進技術 (15:30~16:30) 座長：国土館大学 理工学部 教授 堀地 紀行			
5.1	改築推進関連技術	青木あすなる建設(株)	黒木 宏忠
5.2	大幅に適用領域を拡大したリバーブースシステム	アイレック技建(株)	武村 秀
5.3	下水道再構築における仮排水工の重要性とその技術について	三興建設(株)	越智 俊之

第6セッション 非開削 更生強靱化等技術 (16:30~17:30) 座長：公益社団法人 水道技術研究センター 常務理事 武内 辰夫			
6.1	適用管径を拡大したパルテムSZ工法の開発	芦森工業(株)	國見 英治
6.2	小口径管きよ修繕・耐震化工法「エパーフ工法」	中川ヒューム管工業(株)	村崎 裕一
6.3	管路内設置型熱回収技術を用いた下水道利用熱の活用について	東亜グラウト工業(株)	田熊 章
閉会挨拶 (17:30~17:35) JSTT・日本非開削技術協会 副会長・技術委員長 楠田 哲也			

懇親会 17:45 ~ 会場(発明会館) 7F クラブ にて